

生徒総会終了

5月10日(月)、東中学校生徒総会が実施され、すべての案件が承認されました。その中で、1つの議題について、生徒全員で話し合い結論を導き出し、承認するまでに長い時間がかかりました。しかし、ある生徒から、「校長先生、政治をやっているみたいですね。」という言葉をかけられました。行事を通して、生徒が学んでいることを実感しました。

また、各委員会の委員長さんから、活動計画等を詳しく説明され、いよいよ今年度も、生徒の活動が本格的にスタートとするなど感じ取れました。

生徒全員で決めたことです。皆さんが協力して行動しましょう。

●2年1組提案議題

- ・提案 校舎内の廊下の清掃。
- ・具体的な方法 毎月1回の、放課後に廊下の清掃を実施

●生徒会本部提案

- ・提案 エコ・キャップ回収の拡大
- ・具体的な方策 地域やお店などに協力をお願いし、校内でも活発に声かけを行い、回収量をアップさせる。

右写真・本部役員と担当職員



議長団

杉江君 長澤君 仁部さん



各専門委員会委員長

・写真後列左から 視聴覚・松野さん、給食・菊地さん

環境・渡辺さん

・前列左から

学年・長澤君

図書・服部君

保健・小屋君

体育・佐々木君

生活・山口君

通信陸上競技で県大会出場

5月12日(水)、越谷しらこぼと運動公園に於いて、第56回全日本通信陸上競技埼玉大会北葛郡予選会が行われました。本校からも大勢の生徒が出場し、

2年生男子100Mの競技に出場した

西山 裕貴 君 と 時澤 翼 君

1年生男子100Mの競技に出場した、

小暮 彰 君 の3名が見事県大会に出場することになりました。

記録は、下記のとおりです。

・西山君は、決勝で 2位 11秒5

・時澤君は、決勝で 3位 11秒6

・小暮君は、決勝で 1位 12秒5

県大会は、6月11日(金)、熊谷運動公園で実施されます。頑張ってください。



西山君



時澤君



小暮君

新たな試み

休み時間や教室を移動する際に、階段でしゃべりやふざけあいながら昇降する生徒を多く見かけます。そこで、生活委員会が中心となり、「階段ではしゃべらない! 協力をお願いします。」の看板を1階と3階に設置し、静かな行動を呼びかけています。ただし、お客様などに対する「あいさつ」は別です。この設置の目的は二つあります。一つは、静かな行動、もう一つは安全な昇降です。友達と一緒に移動する場合、ついつい話しに夢中になり、声が大きくなってしまったり段差によるつまずきや踏み外しの事故も予想されます。特に、階段での転倒事故は、大けがにつ



ながる場合も考えられます。安全に移動するためにも、「階段ではしゃべらない! 協力を御願ひします。」看板に気づいたら実行して下さい。

除草作業

昨年度の生徒総会で承認された、全校除草を今年度も実施しています。特に、5月29日(土)の体育祭に向けた準備とも重なり、一生懸命に取り組む生徒が目立ちました。



補習授業の様子

定期テスト前の取り組みの一環として、補習授業を18日(水)に実施しました。今回の補習授業は、生徒の自主参加でした。5教科別の教室を用意し、自分で学習したい教科を選択し、自分で課題を持ち参加する方法です。理解できない項目等について、担当した先生方に質問し、課題解決を図りました。今後も先生方で補習授業の在り方を検討並びに改善しながら、定期テスト前や長期休業中に実施する予定です。



自転車点検実施

安全運転を実施するためには自転車の点検が欠かせません。学校でも、点検を実施し不具合がある場合は、修理をするよう指示しています。今回も、数名の生徒の自転車に不具合が見つかりました。事故が起きてからでは取り返しがつきません。指示された箇所については、至急修理等をするようにして下さい。保護者の方の御協力もお願いします。



杉戸東中だより

学校教育目標

『学び 磨き 未来を拓く』

No. 3 平成22年6月1日(火)発行 発行者 校長 古川 好宏

「お釈迦様の説かれた『因果経』から」

ある本を読んでいたら、お釈迦様の説かれた教えが目にとまりました。その教えとは、『因果経』というものです。因果経では、『過去の因を知らんと欲すれば、現在の果を見よ。未来の果を知らんと欲すれば、現在の因を見よ』とあります。

この中の「因・果」について、説明がありました。

仏教では、どんなことにも必ず原因があり、原因なしに起こる結果は、万に一つ、億に一つも無いと教えられています。

仏教の教えから、幸福や不幸は、何によって決まるのか。一番知りたい運命の、原因と結果の関係は、「善因善果、悪因悪果、自因自果」と説かれています。

「善因善果」とは、善い原因は良い結果が起こる。「悪因悪果」とは、悪い原因は悪い結果を引き起こす、ということだそうです。善い種をまいて悪い結果が起こることもなければ、悪い種をまいて良い結果が現れることもない、ということです。

例えば、ダイコンの種をまけばダイコンが出てきます。スイカの種をまけばスイカが出てくる、ということです。

ダイコンをまいてスイカが出てきたり、スイカの種をまいてダイコンが出てきたることは絶対にありません。このことは、まいた種と同じものしか生まれてはこないことを意味します。さらに、「自因自果」とは、自分でまいた種は、自分が刈り取らなければならない、ということです。

ここで「種」といわれているのは「行い」のことであり、「結果」とは「運命」のことだそうです。

幸運という運命は、善い行いが生み出したものであり、不幸という運命は、悪い行いが引き起こしたものと説かれています。

善いのも悪いのも、自分の運命のすべては、自分のまいた「種」が生み出したものですよ、と仏教では教えられています。

このことは、あくまでもお釈迦様が説かれた仏教の教えからです。人として、いつも正直に、努力を惜しまず、他人に親切にしていく。そのようなことを心掛けて生活することにより、自分自身にも善い結果が現れてくるような気がします。

公立高校入試について

● 平成23年度(2011年)埼玉県公立高等学校入学者選抜における、学力検査問題の出題の基本方針(現在の中学3年生の受検「埼玉県の公立高校の場合、受検の文字を使用します。」)についてです。)が、下記の内容で示されました。

- 1 中学校における平素の学習を重んじ、中学校学習指導要領に基づいて出題する。
- 2 基礎的な知識及び技能をみる問題とともに、思考力、判断力、表現力等の能力をみる問題の出題に配慮する。
- 3 各教科の目標に照らして、受検者の学力を十分に把握できるように、出題の内容、出題数に配慮するとともに、記述による解答を求めるよう配慮する。

● 平成23年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査の実施教科及び出題範囲

- 1 実施教科
 - (1) 前期募集
国語、社会、数学、理科、英語の5教科とする。
 - (2) 後期募集
国語、数学、英語の3教科とする。
 - 2 出題範囲
中学校学習指導要領に基づいて出題する。
なお、英語には、リスニングテストを含む。
- ※ 学習指導要領とは、各学年や教科別の教育の基準(内容を全国統一で示したものです。

※ 5月19日(水)の埼玉新聞から

2012年度以降(現在の中学2年生から対象)の埼玉県公立高校入試について検討している、「入学者選抜方法改善協議会」の第2回会合の記事が掲載されていました。

協議会では、現在の前期・後期募集の2回の選抜方式を、2012年から1回とし、3月初旬に実施する方向で一致した、との記事でした。確定はしていませんが入試制度が大きく変わるかもしれませんが、ここで大切なのが、どのように入試制度が変わろうとも、普段からしっかりと学習し、力をつけることが必要です。授業を大切にしてください。

6月の行事予定

- 1日(火) 生徒朝会
 - 2日(水) 体育祭予備日
 - 3日(木) 学校総合体育大会
(陸上競技)
 - 4日(金) 第二次尿検査、漢検
 - 5日(土)・6日(日) 硬筆展
杉戸西公民館
 - 8日(火) 全校朝会、2-2保育園実習
 - 9日(水)~11日(金)
修学旅行(奈良・京都)
 - 14日(月) 3年生学力テスト
 - 16日(水) 表彰朝会
小中連携授業公開
 - 17日(木) 専門委員会
 - 18日(金) 基礎学力テスト
 - 22日(火)・23日(水)
学校総合体育大会
 - 24日(木) 中央委員会
 - 29日(火) 2-1保育園実習
- ※ 6月1日(火)を基準日として、前後1週間衣替え調整期間です。
※ 7月1日・2日は、1学期の期末テストの予定日です。準備は早めに取り掛かりましょう。

先生の紹介

大変遅くなり申し訳ありませんでした。

4月から本校で勤務をしているSLCAの

Raphael Johns

先生です。宜しくお願いします。

